

【定点把握対象感染症発生状況】

小児科定点(7医療機関)

疾病名称\週	21	22	23	24	25
RSウイルス感染症	0.00	0.00	0.00	0.00	0.29
咽頭結膜熱	1.14	0.71	0.14	0.57	1.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29	1.43	0.43	1.14	0.43
感染性胃腸炎	13.86	15.00	21.29	10.00	10.71
水痘	1.71	0.57	1.29	0.86	0.57
手足口病	0.00	0.14	0.43	0.14	0.29
伝染性紅斑	0.14	0.00	0.14	0.00	0.00
突発性発しん	0.43	0.43	0.14	1.43	0.29
ヘルパンギーナ	0.14	0.14	0.00	0.14	0.29
流行性耳下腺炎	0.00	0.43	0.00	0.29	0.14

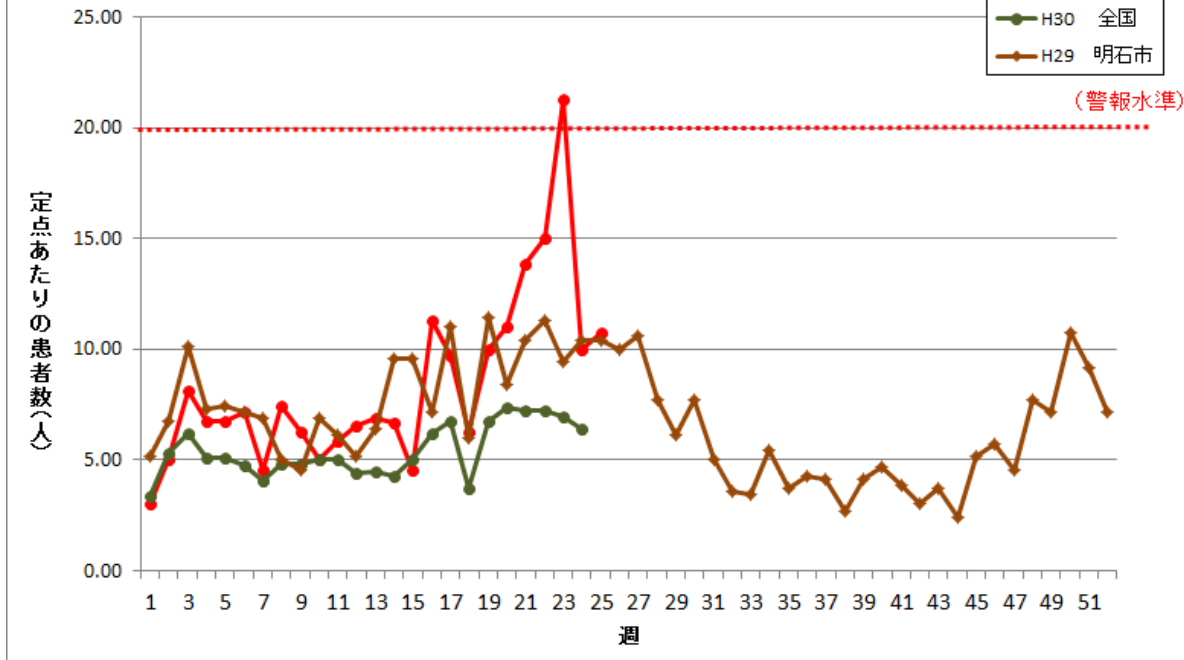
インフルエンザ定点(11医療機関)

疾病名称\週	21	22	23	24	25
インフルエンザ	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00

眼科定点(2医療機関)

疾病名称\週	21	22	23	24	25
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

定点あたりの感染性胃腸炎 患者報告数



レジオネラ症が増加しています！

レジオネラ症の市内の年間報告数は、近年0～5名程度で推移していますが、今年は25週の時点で、5名の報告がありました(6月22日現在)。患者の年齢・性別で見ると、市内では50歳以上の男性が70.6%(12名)を占めています。レジオネラ症は、主に梅雨時期の7月にピークを迎えることから、家庭内における予防対策を実施し、レジオネラを疑うような症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

レジオネラ属菌の特徴

- ・土壌中や池、水たまり等どこにでもいる菌です。
- ・一般に20～45℃で増殖し、36℃前後が最もよく増殖します。そのため、お風呂や加湿器内でよく増殖します。
- ・菌はお風呂や加湿器のヌメリ部分(生物膜)内でアメーバに寄生し、増殖を繰り返します。
※生物膜は消毒剤等から、内側にいるレジオネラ菌を守っています。

感染経路について

- ・レジオネラ症はレジオネラ属菌を含んだ水しぶき(エアロゾル)や土ぼこりを吸い込むことで感染します。
- ・ヒトから ヒトへの感染はありません。

予防方法について

[お風呂]

- ・浴槽のお湯は毎日交換しましょう。
- ・汚れやヌメリがある場合は、十分に洗浄しましょう。
- ・市販の配管洗浄剤等を使用し、定期的に配管の洗浄を行いましょう。
- ・シャワーヘッドを定期的に洗浄しましょう。
- ・浴槽に入る前には、体の汚れを落としてから入るようにしましょう。

[加湿器]

- ・タンクの水は毎日交換しましょう。
- ・汚れやヌメリが生じないよう、タンク内部を定期的に洗浄しましょう。
- ・長期間使用しない時は、水を抜き、汚れを取り除いて乾燥させましょう。

[家庭菜園などの土作業]

- ・土を取り扱うときは、菌を含んだ土ぼこりを吸い込まないようにマスクを使用しましょう。
- ・作業後は、十分に手洗いをしましょう。

あかし保健所管内 感染症発生動向調査(第25週) 2018年 6/18～6/24

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係
電話:078-918-5421

【全数把握対象感染症発生状況】

感染症分類	疾病名称\週	21	22	23	24	25	H30.1週～累計
二類	結核		1	2	3	1	34
三類	腸管出血性大腸菌感染症						1
	細菌性赤痢						1
四類	デング熱				1		1
	レジオネラ症			1	2	1	5
五類	アメーバ赤痢	1					2
	ウイルス性肝炎 (A型肝炎、E型肝炎を除く)						1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1				1
	侵襲性肺炎球菌感染症			1		1	13
	梅毒						2
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症						1
	麻しん						1
	風しん						1

この週報は速報性を重視しているため、報告数は確定した値ではありません。今後の調査などの結果に応じて、変更が生じることがありますが、ご了承ください。

バックナンバーは明石市のホームページからご覧いただけます。

<https://www.city.akashi.lg.jp/hokensyo/h-yobou/kansen/kansenjyoho.html>